

1 学費などの納入

1. 納入期限(年間納入額を前期分と後期分の2回に分割して納入していただきます。)

納入期限	
前期	4月30日まで
後期	10月31日まで

2. 学費など納入金額

学部	年次	初年度(1年次)納入金			2～6年次納入金		
		納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金
薬学部	入学金	200,000円	—	200,000円	—	—	—
	授業料	725,000円	725,000円	1,450,000円	725,000円	725,000円	1,450,000円
	教育充実費	250,000円	250,000円	500,000円	250,000円	250,000円	500,000円
	計	1,175,000円	975,000円	2,150,000円	975,000円	975,000円	1,950,000円

※初年度の教科書購入代金の目安は約70,000円、白衣の代金は1枚約3,300円です。

※4年次に、薬学共用試験本試験及びCBT体験受験料として、別途26,000円が必要です(2022年度現在)。

※薬剤師国家試験受験手数料が別途必要です。

学部	年次	初年度(1年次)納入金			2～4年次納入金		
		納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金
経済経営学部	入学金	200,000円	—	200,000円	—	—	—
	授業料	350,000円	350,000円	700,000円	350,000円	350,000円	700,000円
	教育充実費	150,000円	150,000円	300,000円	150,000円	150,000円	300,000円
	計	700,000円	500,000円	1,200,000円	500,000円	500,000円	1,000,000円

※初年度の教科書購入代金の目安は約20,000円です。

※教職課程を履修する場合は、別途履修費30,000円が必要です。また、教育実習及び介護等体験費用については別途実費を納入していただきます。

学部	年次	初年度(1年次)納入金			2～4年次納入金		
		納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金
国際コミュニケーション学部	入学金	200,000円	—	200,000円	—	—	—
	授業料	375,000円	375,000円	750,000円	375,000円	375,000円	750,000円
	教育充実費	175,000円	175,000円	350,000円	175,000円	175,000円	350,000円
	計	750,000円	550,000円	1,300,000円	550,000円	550,000円	1,100,000円

※初年度の教科書購入代金の目安は約30,000円です。

※教職課程を履修する場合は、別途履修費30,000円が必要です。また、教育実習及び介護等体験費用については別途実費を納入していただきます。

※公認心理師関連科目「心理演習(3年次)」を履修する場合は、別途履修費10,000円、「心理実習(4年次)」を履修する場合は、別途履修費30,000円を納入していただきます。

学部	年次	初年度(1年次)納入金			2～4年次納入金		
		納入区分	入学手続き金	後期納入金	計	前期納入金	後期納入金
医療保健学部	入学金	200,000円	—	200,000円	—	—	—
	授業料	550,000円	550,000円	1,100,000円	550,000円	550,000円	1,100,000円
	教育充実費	200,000円	200,000円	400,000円	200,000円	200,000円	400,000円
	計	950,000円	750,000円	1,700,000円	750,000円	750,000円	1,500,000円

[医療技術学科]

※初年度の教科書購入代金の目安は約75,000円、白衣(2種類)・実習用内履き代金約16,000円、実験用ピペット代金約24,000円です。

※国家試験受験手数料、第1・2種ME技術実力検定試験受験料が別途必要です。

※学外実習は、別途費用を徴収する場合があります。

[理学療法学科]

※初年度の教科書購入代金の目安は約80,000円、実習着(上下)・内履き代金約30,000円です。

※理学療法士国家試験受験手数料が別途必要です。

※学外実習は、別途費用を徴収する場合があります。

(全学部)

※松雲友の会会費(保護者会費)年額25,000円を入学手続き金または前期納入金と併せて納入していただきます。

※実習の中で一部、実習費の納入が必要な科目があります。

3. 納入方法

学費は本学所定の学費等納付金納入依頼書で銀行振込してください。納入依頼書は3月下旬と9月中旬に保証人宛、留学生は本人現住所宛に送付します。ただし、日本学生支援機構給付型奨学金の採用決定者で、授業料減免の申請を行っている場合は、減免の認定後に納入依頼書を送付しますので、指定された期日までに納入してください。

入学時に認定された奨学金による授業料の減免がある場合、所定の奨学金額を減免して納入していただきますので、納入金額は上記とは異なります。

4. 学費などの延納・分納及び学費未納者の取扱いについて**①延納・分納の取扱いについて**

特別な事情(経済的理由及び不慮の事故、災害など)で、延納・分納を希望する場合は、学生課または薬学学務課にある所定用紙に記入し、保証人連署のうえ願い出て許可を得てください。

延納・分納の申請は、納入期限(前期4月30日・後期10月31日)までに行ってください。所定の手続きを経て許可を得た場合、納入期限は前期8月31日・後期2月末日(卒業年次は1月31日)まで延長することができます。延納・分納を許可する場合、許可書を発行し、保証人宛に通知します。

②学費未納者の取扱いについて

延納・分納の申請がなく、納入期限までに学費などが納入されなかった場合、保証人と学生本人に対し、郵送やメールで督促を行います。納入期限を過ぎ、2回の督促を受けてもなお納入しない学生は、学則により退学処分を受けることになりますので、十分注意してください。

なお、学費未納のまま退学処分となった場合の退学日は、学費などが全額納入された学期の末日となります。

2 奨学金制度

1. 北陸大学奨学金制度について

本学独自の奨学金制度で、学資(奨学金)を支給することにより、修学意欲の向上、学業成就及び成績向上、併せて国際的視野の養成をもって有為な人材を育成することを目的として、次のとおり奨学金制度を実施しています。

奨学金には、返還を免除する給付奨学金、卒業後返還を要する貸与奨学金があります。

(2023年度入学生以降)

項目	対象学生	給付内容		
特別奨励金	前年度の学業成績が著しく優秀な学生	薬学部	40万円 (限度額)	
		経済経営学部 国際コミュニケーション学部 医療保健学部	20万円 (限度額)	
留学生特別奨学金	前年度の学業成績が著しく優秀な学生	全学部	30万円 (限度額)	
資格取得奨励金	該当資格*を取得した学生	全学部	I種	1万円 (図書カード)
			II種	3千円 (図書カード)
留学助成金	海外留学する学生	経済経営学部 国際コミュニケーション学部	長期留学	年間の授業料相当額(限度額)
			セメスター留学(半期)	半期分の授業料相当額(限度額)
		全学部	短期留学(約1カ月)	8万円～12万円
国際交流研修助成金	国際交流研修への参加を希望する学生	全学部	別途	
一般奨学金 (無利子貸与)	学修意欲があり、学業を確実に終了できる見込みがありながら経済的事情により学業継続が困難な2年次以上の学生	薬学部	100万円 (限度額)	
		経済経営学部 国際コミュニケーション学部 医療保健学部	60万円 (限度額)	
緊急奨学金 (無利子貸与)	生計維持者が失職・破産・会社の倒産・病気・死亡等及び災害等により家計が急変したため緊急に奨学金の必要が生じた学生	薬学部	100万円 (限度額)	
		経済経営学部 国際コミュニケーション学部 医療保健学部	60万円 (限度額)	
バス通学推進奨励金	通学定期乗車券を利用して通学する学生	全学部	出羽町または小將町から大学までの運賃の20%を助成	

*【資格取得奨学金】該当資格：<I種>実用英語検定準1級以上・TOEIC760点以上・TOEFL iBT83点以上のいずれか、中国語検定試験2級以上・HSK6級以上のいずれか、日本語能力試験N1、心理学検定1級及び特1級、社会保険労務士、行政書士、宅地建物取引主任者、旅行業務取扱管理者(総合)、基本情報技術者、第I種ME技術実力検定試験、公認会計士、税理士、国家公務員一般職以上、地方公務員、労働基準監督官、国税専門官、裁判所事務官、家庭裁判所調査官補、自衛隊幹部候補生、教員採用試験(公務員・本採用に限る) <II種>日商簿記検定2級以上、旅行業務取扱管理者(国内)、自衛隊幹部候補生以外、警察官、消防官、刑務官

その他、独立行政法人日本学生支援機構や各地方自治体、財団法人等でも各種奨学金を受け付けています。詳細は各団体ホームページで確認してください。

奨学金支給には一部、重複制限があります。

2. 日本学生支援機構(JASSO)奨学金制度について

日本学生支援機構(JASSO)奨学金は、経済的理由で修学が困難な優れた学生に経済・社会情勢等を踏まえ、学生が自立して学ぶことを支援するために学生本人に「貸与」または「給付」されます。

①給付奨学金【高等教育の修学支援制度】

高等教育の修学支援制度は、「給付型奨学金の支給」と「授業料等の減免」この2つの支援を合わせることで、安心して学んでもらうことを目的としています。

奨学生には、しっかり授業に出席し勉学に励むことが求められており、継続要件として出席率及び修得単位基準が設定され、それに満たない場合は支援打ち切り、場合によっては返還が必要となることもありますので注意が必要です。

(1)支援対象者

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯となり、収入が一定金額以下で世帯収入や資産要件を満たしていれば、住民税非課税世帯でなくてもその2/3または1/3の支援を受けることができます。2024年度から一部制度の変更があり、対象者の幅が広がります。詳細については、学生課もしくは薬学学務課窓口にご確認ください。

(2)進学資金シミュレーター

世帯の年収等により自身が対象となるか、大まかに調べることができます。

日本学生支援機構ホームページ「給付奨学金シミュレーション」

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

②貸与奨学金

(1)第一種奨学金(無利子)

貸与月額 自宅通学者 5万4千円、4万円、3万円、2万円から選択
自宅外通学者 6万4千円、5万円、4万円、3万円、2万円から選択

学力基準 高校評定平均値3.5以上

家計基準 世帯構成等により異なり、家計支持者の収入金額が選考対象

(2)第二種奨学金(有利子)

貸与月額 2万円～12万円(1万円単位)から選択

貸与月額12万円を選択した場合に限り、希望により薬学部生は2万円の増額が可能

基準 学力基準・家計基準とも第一種奨学金より緩やかな基準

(3)入学時特別増額(利息付一時金)

貸与額 10万円～50万円(10万円単位)から選択

申込 第一種奨学金・第二種奨学金のどちらか(または両方)と同時申込

3. その他の奨学金制度

地方自治体(都道府県市町村)や民間育英団体の奨学金制度、また薬学部生には企業からの奨学金制度があります。いずれの奨学金も、人物及び学業成績が優秀でありながら経済的理由により修学困難な学生に対し、奨学金の給付または貸与をしています。

募集時期は毎年春に集中しており、本学で取り扱う奨学金については、全て学内掲示及びHUポータル(学内サイト)にて案内しています。

4. 教育ローンについて

①国の教育ローン

政府金融機関である日本政策金融公庫により、入学費用及び在学中の費用を融資する制度があります。申し込みについては、随時受け付けをしていますので、次の取扱窓口へお問い合わせください。

	教育一般貸付
取扱窓口	日本政策金融公庫 http://www.jfc.go.jp
利用対象者	子供の人数 世帯年収(所得)の上限額 1人 790万円(600万円) 2人 890万円(690万円) 3人 990万円(790万円) 4人 1,090万円(890万円) 5人 1,190万円(990万円) ※括弧内の金額は事業所得者の場合の所得上限額です。
融資限度額 (学生1人につき)	※350万円以内 (ご融資限度内で重複して利用が可能)
利 率	年2.25%(固定) 2023年10月時点
返還期間	18年以内
据置期間	在学期間内で元金の返済を据置くことができます(返済期間に含まれます)。
返済方法	①毎月元利均等返済(毎月の返済額が一定) ②ボーナス月の増額返済(融資額の2分の1以内)
保 証	(公財)教育資金融資保証基金の保証または連帯保証人(4親等以内の親族で別生計の方)が必要です。

※ 日本学生支援機構奨学金との併用が可能です。

②学校サポートローン

本学は、金沢信用金庫と提携し、「学校サポートローン」を導入しています。教育ローン、マイカーローンの2種類を、店頭表示金利より1.7%～1.8%優遇でご利用いただけます。対象者は、以下のとおりで、詳細については、下記受付窓口までご相談ください。

※学生親権者の対象居住または勤務(営業)地域

石川県 金沢市・加賀市・小松市・かほく市・白山市・能美市・野々市市・河北郡・羽咋市・七尾市・能美郡・羽咋郡・鹿島郡
 富山県 南砺市・砺波市・小矢部市・高岡市
 福井県 あわら市

お問い合わせ先

●金沢信用金庫の各支店またはフリーダイヤル TEL:0120-122-588

(平日9:00～17:00、土日祝日を除く)

③学費ローン

本学と信販会社との提携により、特別金利で教育ローンを利用することができます。授業料等学費に利用することができ、ご利用された金額は、各信販会社から直接本学に振り込まれます。詳細については、下記問い合わせ先にご相談ください。

(1)オリエントコーポレーション「学費サポートプラン」(利率 4.2%)

- ・利用対象:学費等納入金
- ・ご利用限度額:500万円以下(薬学部は1,000万円以下)
- ・詳しいご案内・お申し込みはこちらのQRコードから



●お問合せ先 学費サポートデスク TEL:0120-517-325 (受付時間 9:30～17:30、土日祝日を除く)

(2)三井住友カード「セディナ学費ローン」(利率3.7%)

お問い合わせ先

●カスタマーセンター TEL:050-3827-0375 (営業時間 9:30～17:00、1月1日休み)

3 国民年金の学生納付特例制度

国民年金は20歳になると同時に加入と保険料納付が義務とされていますが、多くの学生の場合収入が無いなどの理由から保険料納付が困難なため、在学期間中は本人申請により所得に応じて保険料納付が猶予される**学生納付特例制度**があります。

在学期間中に申請手続きをしなかったり、保険料を納め忘れてしまうと、いろいろと不利なことになります。**住民登録をしている市区町村の国民年金窓口または社会保険事務所**へ問い合わせのうえ申請手続きを行ってください。なお、国民年金関係書類には返信用封筒が同封されており、郵送による申請手続きが容易にできるようになりました(届け出は前年の所得を確認する必要があることから、毎年度必要となります)。

4 アルバイト

アルバイトの情報は、所定の場所にファイリングして紹介しています。それ以外の紹介によるものもありますが、アルバイトを行うにあたっては、次のことに注意してください。

1. 学生の本分はあくまでも勉学にあるので、学修に集中すべきであり、学業に支障のないよう充分留意すること。
2. 労働条件及び雇用者の信用度については、納得のいくまで確認すること。必ず、雇用契約書の内容を確認すること。
3. 高賃金であっても危険を伴ったり、夜10時以降におよぶなど、学修に支障のある仕事には、就労しないこと。

5 住居(寮・下宿)

親元を離れ、一人暮らしを始める学生にとって、生活の基盤となる部屋探しは大切な問題です。物件については必ず下見をし、部屋の広さや設備などをよく確認することが必要です。

学生寮として「ドームひまわりの家」(男女)があり、他にも大学周辺には、学生専用の下宿・アパートもありますので学生課まで問い合わせてください。

ドームひまわりの家(男女共用)

〒920-1154 金沢市太陽が丘2丁目252番地

TEL 076-229-8100 FAX 076-229-8470

208人収容可能で、全室約6畳の洋個室となっており、ミニキッチン・バス・トイレ・エアコンの他、冷蔵庫・ベッド・クローゼット・机・イス・姿見鏡、照明器具、カーテンなどを完備しています。また、個室からのインターネット設備(光回線、有料申込制)もあります。その他、コインランドリー・飲料・食品自販機(24h)・食堂・集会室(無料wifi有)・自炊室の設備もあります。

尚、全館禁煙です。

平日の朝・夕の食事付(土・日・祝日と春・夏・冬の特定期間は別途申し込み)、3重のセキュリティシステム、職員・警備員による24時間常駐管理など、親元を離れ、初めての一人暮らしでも安心して暮らせます。



ドームひまわりの家